

確定申告書 書き上げ会 続々開催

三神支部計算会が2月4日(火)に南沢公民館で開かれ、午前午後あわせて12人が参加しました。支部役員さんたちで会場設営、受付などを分担し、計算会がスムーズにいくように準備を整えました。



自主計算パンフの学習では、斉藤支部長と浅川副支部長が内容を読み上げ、自主計算・自主申告の大切さを説明し、3・13重税反対統一行動への参加を呼びかけました。



支部たより

東支部

東支部役員会が1月17日(金)に7人が集まり、田崎自工事務所にて開催されました。また、1月27日(月)にはペンション西の郷にて西郷I支部役員会が開催されて、4人出席しました。確定申告書き上げ会の日程振り振りと役員の役割分担について話し合いました。

西郷I支部

福島県連決起集会に33人



白河 鈴木清文副会長

県連 二宮会長



全商連 三戸部副会長

2月2日(日)福島県連「新春の決起集会」が開催され、白河民商から9名が参加しました。全商連副会長で宮城県連会長の三戸部尚一さんを講師に迎え、情勢を含め11月に開催された全商連第3回常任理事会を受けて「仲間を増やして中小業者の切実な要求実現を！」と題し講演をいただきました。総選挙結果と情勢の特徴ではインボイスによる経営の悪化で、個人事業・小規模事業者の7割が倒産・破産・廃業・休業が10年ぶりに増加になっているなど、中小業者にとって経営危機が深刻であることを赤裸々に話していただきました。また、埼玉県議会で自民党提案のインボイス廃止の意見書が採択(これまで自民党は反対してきた)されたことが話され、声を発信し続けることや、いかに署名が大切であるかなども学びました。



3月末を増勢で迎えるために、力持ちだけでなく、みんなを力合わせて「みんなが集まって、話し合い、相談し、助け合う」支部で集まれば元気になる、署名も集まる。共済・婦人・青年の力をかりて総合力を発揮しよう! 「減らさず増やす」取り組みと目に見え、耳に届く口コミ・SNS・HP・宣伝カー・チラシなどあらゆるものを使っていこうと話をしました。講演の後、福島県連事務局長より行動提起が提案され、鈴木清文副会長が決意表明を行い、参加者した役員は、講演は大変良かったと感想を述べていました。

白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商工会
TEL(27)3161

毎週発

白河民商
ホームページ
<http://shirakawa-minshou.com/>

メールアドレス
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp



独りで悩んでいませんか?
『無料法律相談』
2月は、13日(木)午後4時から

希望者の方は、事前に白河民商までご連絡を